

ナマシ金物車長物見、切物見、可有、
用意、榻同金物、散物、

褻儀也、車副二人、晴儀四人、前駟後車等同前、

已上可懸下簾

〔延喜式五〕初齋院裝束

金裝車一具

〔夕拜備急至要抄四上〕賀茂祭

幣料內藏寮、近衛、馬寮、內藏寮、山城、
申請奏、使、女使、典侍、命婦、藏人、 金作車典侍乘、
之、絲毛、

銀作絲毛命婦乘之、
童、行事、藏人進之、

金作檳榔車

〔空穂物語藤原の君〕こがねづくりのくるま一、
びらうげの車二、こがねづくりには、
下らうのむす

め、おとなわらはをのせ、びらうげには、殿のごたち、のせて出たつ、

〔小右記〕永觀二年十二月十五日庚寅早朝參殿、亥時姫君入内乘金
作車、人給車十兩、朔平門陣邊、源中納

言、三位中將來迎也、

〔紫式部日記〕いらせ給ふは子、一條后藤原彰
出產後入宮、十七日〇寛弘五
年十一月略、御こしには宮のせんじの

る、いとげの御車に、との、うへ〇藤原道
長妻倫子、少輔のめのと、わか宮〇後
一條、いだき奉りてのる、大納言、宰

相の君こがねづくりにつぎのくるまに、こ少將宮の内侍、

〔小右記〕長和三年四月十八日癸酉使〇賀茂
祭使、典侍右衛門乳母、無前驅、糸毛車、外無金造檳榔毛車、只

有黒造檳榔毛等而已、

〔大鏡八〕大宮〇上東門院
藤原彰子、の大原野の行啓は、いみじく侍りしことぞや〇中
略、びはどの、宮〇三條
皇女、

子中宮〇後一條后
藤原威子、とは、こがねづくりの御車にて、まうち君達のやんごとなきかぎりえらせ給

へる御まへ具し申させ給へりき、